

第2期米子市子ども・子育て支援事業計画（抜粋）

（注）赤色の文字及び枠線は、本資料のために今回加筆したものである。

5 重点目標の達成に向けた公立保育所の方向性

重点目標の達成に向け、以下のとおり公立保育所を統合建替えることで、機能強化し、子育て支援拠点として整備する。また、本市では、幼保連携型を基本としつつ、認定こども園の普及に努めていることから、統合建替え後の園については、幼保連携型認定こども園とし、幼児教育をより体系立てて実施することで、就学に向けて円滑な移行ができるよう取り組む。

○公立保育所建替えに係る個別構想

	公立保育園名	方向性	現在の定員	経年	付帯施設
統合園A	淀江保育園 宇田川保育園	公立統合存続	110 45	45 43	子育て支援センター 一時預かり
統合民営化	春日保育園	米子福祉会と統合 (巖保育園)	45	43	子育て支援センター
統合園B	西保育園 ねむの木保育園	公立統合存続	120 58	38 47	子育て支援センター 一時預かり
存続園C	東保育園	公立存続	120	40	子育て支援センター 一時預かり
統合園D	彦名保育園 富益保育園	公立統合存続	90 90	39 40	子育て支援センター
統合園E	あがた保育園 こたか保育園	公立統合存続	90 60	37 33	子育て支援センター
統合民営化	南保育園	米子福祉会と統合 (成実保育園)	90	41	—
統合民営化	崎津保育園 小嶋保育園	米子福祉会と統合 (和田保育園)	90 90	42 48	—

実施済
令和4年4月
淀江どんぐり
こども園開園
実施済
令和4年4月
箕敷屋保育園
開所

※統合民営化については、米子福祉会と協議を進めていく。

※経年（経過年数）は、平成31年4月1日現在

○建替え後の公立園（認定こども園）

- 定 員 : 120~150人規模
- 面 積 : 1,500㎡程度（付帯施設を含む）
- 開所時期 : 令和4年度から毎年1園

今後、統廃合を含めた公立保育所の建替えの構想については、老朽化の状況等を考慮し、総合的に検討し、かつ、関係保護者、保育需要、民間事業者の動向、整備の緊急性等勘案したうえで随時柔軟な見直しを行いながら進めていくこととする。